

中国政府公認の風水師が日本初の著書 「ジェームス・リーの予言2010」

2010年はどんな年になるか。中国政府が公認する10人の風水師の1人、李丞貴(ジェームス・リー)が今年を占う「ジェームス・リーの予言2010」(定価1575円)が、無双舎から好評発売中だ。

100年に一度の金融危機を予言した男として注目の同氏が、日本初の著書を出した。風水はもちろん、周易、命学、天文学など中国4000年の智慧を駆使して米、中、日、日本など世界の政治

治経済から、医療衛生、環境問題まで解明していく。オバマ大統領が血液の重病になる、日本では病気に感染する人が多くなる、など気になる内容が満載。父も祖父も風水師という家系に生まれ、

19歳で当時最年少の風水師になるなど、実力NO.1といわれる同氏の著書。年の初めだからこそ、ビジネスマン必読の一冊だ。



無双舎から発売中